

CSR Report 2010

地球とともに、社会とともに、人とともに Innovator in Electronics®

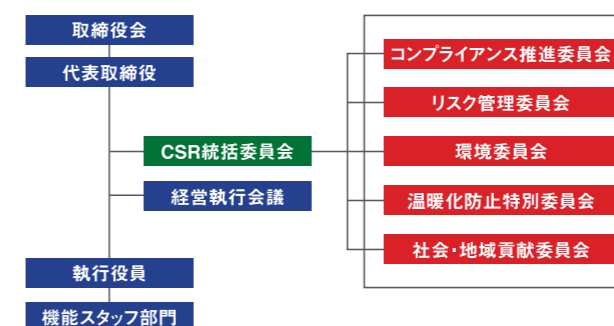


代表取締役社長
村田 恒夫

ムラタが創業以来、企業活動の礎としてきた社には「文化の発展に貢献し」「会社の発展と協力者の共栄をはかり」「感謝する人びととともに運営する」という文言があります。これこそが、今日のCSRに通じる精神です。CS（価値の創造と提供）とES（従業員のやりがいと成長）を大事な価値観と定め、マルチステークホルダーへの責任と行動を貫徹するとともに、地球環境保護の取り組みを強化しています。とりわけ昨年からはCSR統括委員会の傘下に温暖化防止特別委員会を設置し、設計・開発段階から製造工程にいたるCO₂削減対策を検討してきました。その結果、総量の削減に結びつく原単位の目標を設定。

温暖化防止という喫緊の課題に対して、ムラタは社会の一員として責任を果たしてまいります。また、事業活動において、働くすべての人の安全と健康を経営の最優先課題と位置づけ、安全で快適な職場環境づくりと心身の健康の保持増進に全組織をあげて取り組んでいます。この一環として、労働安全衛生マネジメントシステムの認証取得を目指しています。これらの取り組みをはじめとして、ムラタはCSR統括委員会を中心にさまざまな社会的要請に応え、整合性の取れた全社的なCSR経営を継続的かつ計画的に推進してまいります。

CSR関連委員会組織図



[報告対象範囲と情報開示体系]

本レポートでは、ムラタのCSRとその取り組みを把握していただきやすくするため、要点を絞って報告・編集しています。詳細な情報、事例、環境パフォーマンスのデータなどは、株式会社村田製作所のホームページに掲載しています。また、各事業所別の環境データや各事業所独自の取り組みについても、ホームページ内「サイト別CSRレポート」で公開しています。なお、財務情報についての詳細は「投資家情報」をご覧ください。

[報告対象期間]

2009年4月1日～2010年3月31日
 ※一部、2009年3月以前、2010年4月以降の取り組みについても報告しています。

[報告対象組織]

村田製作所グループ
 (株式会社村田製作所および国内外の関係会社66社)